

2020年度 淡海フィランソロピーネット事業報告

新型コロナウイルス感染症は終息の目途が立たず、定例総会は書面議決となり、当ネットの目玉事業であるチャリティバザー「カレンダー」・「手帳」市の中止を余儀なくされる等、大変厳しい事業運営となりました。

こうした中、オンラインにより会員研修やセミナーを開催し、事業の具体的な運営を協議する運営委員はハイブリッドで実施する等、試行錯誤しながら、できる限りの事業継続に努めてまいりました。

非常時は顕在化していた課題が顕在化しやすいと言われますが、コロナ禍において、企業・団体の社会貢献活動やボランティア活動の意義が問われ、当ネットの活動の在り方等の課題が顕在化した1年だったとも言えます。

2020年度の経験を踏まえ、会員企業・団体及び個人はもとより、県民にとって価値ある活動を、今後とも探求していきます。

1 社会貢献活動・ボランティア活動に関する普及・啓発

(1) 子どもたちの環境・福祉学習支援のためのチャリティ事業の実施

①第7回チャリティバザー収益金活用によるリサイクルプランターを寄贈した。

i) 寄贈先：仰木の里東小学校

実施日：2020年12月22日（火）

出席者：中村副運営委員長、いしづみの家共同作業所（利用者、職員）
生徒、教員、事務局

贈呈数：250 個



ii) 寄贈先：平野小学校

実施日：2020年12月23日（水）

出席者：白石副運営委員長、いしづみの家共同作業所（利用者、職員）
生徒、教員、事務局

贈呈数：150 個



②第8回チャリティバザー「カレンダー」・「手帳」市の開催

不特定多数の多くの来場者が想定されることから、密集・密接を避けることは困難であると判断し、中止した。

(2) 滋賀県災害ボランティアセンターへの参画

①滋賀県災害ボランティアセンター運営協議会への参画

②滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議への参画

③滋賀県総合防災訓練・滋賀県災害ボランティアセンター機動運営訓練への参加

開催日：2020年9月20日（日）

会 場：滋賀県危機管理センター

内 容：現地からの支援要請に対する対応訓練 支援要請等に対する対応検討
コントローラーからの状況付与に対する対応訓練

参加者：廣畑副運営委員長

(3) 各種委員会等への参画

滋賀県社会福祉協議会評議員（廣畑副運営委員長）

淡海文化振興財団評議員（中村副運営委員長）

2. 社会貢献活動・ボランティア活動に関する調査・研究

(1) 環境保全ならびに障害のある方の就労支援の推進

①ペットボトルキャップリサイクル事業の推進

②メンテナンス付リサイクルプランターリース販売事業の支援

売価が急落したことと、キャップ購入・リサイクルプランター製造業者が製造を中止したことから、現在、回収したペットボトルキャップをプランターに利活用できない状況にある。

障害者施設でチップ化の作業自体は行っているのですが、直ちに事業中止ということではないが、今後、事業再構築の検討が必要である。

(2) 災害ボランティア資機材リストの整備

リストの充実に向けてさらなる整備を進めていく。

(3) 食品ロスを防ぐ観点からのフードバンクとの連携

引き続き連携を進めていく。

3. 社会貢献活動・ボランティア活動に関する情報交換・交流

(1) 会員研修

開催日：2020年11月25日(水) 10:00～11:00

会場：オンライン研修 (ZOOM)

参加者数：18名

内容：

■講演

『生協くまもとの支援活動について』

～コロナ禍における災害支援活動を考える～

生活協同組合くまもと 代表理事 副理事長 迫 和久氏

■意見交換



(2) オレンジリボンキャンペーンへの参画

参加会員：29 会員

啓発資材の提供：布製オレンジリボンバッジ	15,408 個
ポスター	307 枚
リーフレット	1,511 枚
合計	17,226 物品

(3) 会員の「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」への参画促進

参画会員：13 会員

2017 年度 5 会員 (大阪ガス株式会社・滋賀ダイハツ株式会社・株式会社平和堂・
明智榮一・待文麻呂)

2018 年度 4 会員 (アイズ株式会社・株式会社ベストオーネ・小倉三千雄・川畑豊明)

2019 年度 3 会員 (滋賀県労働者福祉協議会・株式会社滋賀銀行・シマダヤ西日本株式会社)

2020 年度 1 会員 (第一生命保険株式会社 滋賀支社)

(4) 「滋賀県地域養護推進協議会」への参画

2021 年 3 月 26 日 (金) 設立

(5) SDGs についての学習と情報交換

目標 11 包摂的で安全かつ強靱で持続可能な都市及び人間居住を実現する

目標 13 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

【3 及び 4 に掲載】

①会員研修

講演『生協くまもとの支援活動について』および意見交換

②企業・団体の社会貢献活動セミナー

講演「感染症対策を踏まえたBCP(事業継続計画)策定のポイント」

4. 研究会および講演会等の開催

(1) 企業・団体の社会貢献活動セミナーの開催

《滋賀県社会福祉協議会と共催》

開催日：2021年3月23日(水)

会場：オンラインセミナー(ZOOM)

参加者数：60名(淡海フィランソロピーネット会員22名、会員外38名)

内容：講演「感染症対策を踏まえたBCP(事業継続計画)策定のポイント」

講師 SOMP O リスクマネジメント株式会社

リスクマネジメント事業本部

BCMコンサルティング部 上級コンサルタント

宮田 桜子 氏

(2) 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーの開催

多くの参加者が想定されることから集合型により実施は困難であり、
また、経営者等トップの方々の意見交換・交流がオンラインでは実現しにくい
と判断し、中止した。

5. 会務の運営

(1) 総会の開催

形式：書面決議

議決日：2020年8月21日(木)

議題及び結果：

① 「2019年度収支決算(案)について」賛成63 反対0

② 「2020年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)について」賛成63 反対0

③ 「2020年度運営委員(案)について」賛成63 反対0

(2) 副運営委員長・事務局幹事会議の開催

○第1回

開催日：2020年6月11日(木)

会場：県立長寿社会福祉センター 介護研修室

議題：

① 2019年度事業報告(案)・収支決算(案)について

② 2020年度事業計画(案)・収支予算(案)について

③ 2020年度総会に向けて

○第2回

開催日：2020年8月28日(木)

会場：県立長寿社会福祉センター ミーティングルーム

議題：

- ① チャリティバザー収益金活用による学校用栽培キットの寄贈について
- ② チャリティバザーカレンダー・手帳市について
- ③ 会員研修について
- ④ 企業・団体の社会貢献活動トップセミナーについて

(3) 運営委員会の開催

○第1回運営委員会

形式：書面決議

議決日：2020年7月20日（月）

議題及び結果：

- ① 「2019年度事業報告（案）・収支決算（案）について」賛成21 反対0
- ② 「2020年度事業計画（案）ならびに収支予算（案）について」賛成21 反対0
- ③ 「2020年度運営委員（案）について」賛成21 反対0
- ④ 「2020年度総会を書面議決で開催することについて」賛成21 反対0

○第2回運営委員会

開催日：2020年10月27日（火）

会 場：長寿社会福祉センター 介護研修室（オンライン形式併用）

議 題：

- ① 2020年度会員研修の進め方について
- ② 2020年度企業・団体の社会貢献活動トップセミナーについて
- ③ 第8回チャリティバザー「カレンダー」「手帳」市について
- ④ 「HANA-WA プロジェクト」について